



RI第2620地区 静岡第2分區

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2343回例会

2014.3.4(火)19:00 於 ホテルサンパレー富士見



河津桜

2013-14 RI会長 ロンD. パートン ガバナー 志田 洪顯
会 長 竹村 淳一郎 幹 事 中山 博司
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352
例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: (司会)古藤田博澄 (SL)福田儀市

斉唱「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 竹村淳一郎

昨日は、伊豆総合高校の卒業式でした。卒業生の若々しさを、目の当たりにして頼もしく感じました。

来訪者の最前列にロータリークラブ会長の席が用意されており、学校として、伊豆中央



ロータリークラブに期待する思いを感じ、また責任も感じました。インターアクトへの支援を基本にして生徒たちの育成に貢献していきたいと思えます。皆様の役割は重要であります。一層の協力をよろしくお願い致します。

3月は移動や転勤の季節でもあります。

モンゴルの遊牧民は年に4回も移動するそうです。ですから、物をため込めば、運ぶのが面倒で置き場所もとる。日本人一人当りの所有物の数は、約1万個だが、モンゴル人は約3百個だそうです。おそらく多くの日本人は、本当は要らないものに囲まれて窮屈に暮らしているのでは。と、新聞のコラムに載っていました。では、皆さんは3百個までスリム化する想像だけでもしてみませんか。私は、考えただけで、雑念が整理され、もっとスマートな人間に生まれ変われそうな気がします。元々空っぽな頭がさらに単純になるだけかもしれませんが…。

皆様へのお願い

最近例会出席率が低迷しています。欠席する場合は必ずメイクアップで補てんし、出席率の向上をお願い致します。楽しい例会にしていきたいと思えます。どうぞ皆様の御協力をよろしくお願い致します。

幹事報告

幹事 中山博司

李さん最後の例会ですね、社会人になってからも頑張ってください。連絡をしますのでまた例会に出席してください。後ほど卓話お願いします。

《例会場及び時間の変更》なし

※例会の予定

- ・3月11日は梅原一三会員の卓話です。
- ・次次回3月18日は15、16日と出席するPETSの報告を竹村会長にさせていただきます。
- ・3月25日は通常例会に戻しましたので間違えないようにしてください。古藤田会員の卓話です。

※その他

2014年国際ロータリー年次大会(シドニー大会)の案内が届いていますので回覧します。

本日、例会終了後理事会を開催致しますので、理事・役員の方は会長のテーブルにお集まり下さい。

ゲスト・ビジター

- ・李 暁粼さん(米山奨学生)

慶事発表



- ・勝呂 隆 3月10日 会員誕生日

《誕生日のひとこと》

勝呂 隆：お祝いありがとうございます。71歳になりました。70歳を過ぎたらアッチコッチの体のパーツが具合悪くなりましたが、毎晩の酒と仕事はまだ出来てます。飲み会にはお誘いください。

スマイル報告

委員 雨宮演邦

☆山口：土屋君の傍聴に行ってきた。元気をもらいました。

☆小林：本日よそ見してしまして、足をすべらせ軽い捻挫をして、欠席させて頂きます。ご心配しないでください。(本日のスマイル合計5,000円)

RI会長テーマ「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

出席報告

委員長 玉置 敏

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	17/31名	54.84%	21/31名	67.74%
今回	22/31名	71.0%	会員総数	32名

今回欠席者：木内、紀平、田島、土屋(源)、萩原、藤田、儘田、水口、山本

前々回のMU者：古藤田 (1/26 清掃)

飯田(鍵) (2/9 地区大会)

紀平 (2/19 三島)

雨宮 (2/28 せせらぎ三島)

卓 話



ロータリー米山奨学生 李 曉艷さん

日本に来てから、中国人の友達に誤解された日本のことについて、徹底的に説明するのは私の趣味の一つになりました。分らなかったこともありましたが、日本人の友達に聞いたり、学校の先生に尋ねたり、アルバイト先の先輩に教えてもらったりしました。そのうち私の知識や知恵も増えました。友達もたくさんできました。この経験を基に日中友好の架け橋になるよう

に頑張りたいと思います。

伊豆中央ロータリークラブの例会に参加するだけで自分の成長を日に日に感じています。カウンセラーの土屋雄三さんのお宅に度々ご招待いただき美味しいものをいっぱい食べさせていただきました。ありがとうございました。また、皆さんにも優しくしていただき、色々教えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

社会人になってもまだまだわからないことがたくさんあると思います。職場に入ると皆さんのように優しくしてくれる人は少ないと、覚悟はしていますが、今後の生活で自分自身をもっと磨き、人材として社会に認められるよう成長することを目指して頑張って参ります。この一年間大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。



米山奨学生カウンセラー 土屋雄三

李さん卓話ごくろうさまです。

皆さんもご承知のように彼女は人見知りせず大変気さくな性格です。誰とでも分け隔てなく話もできますし他のクラブから例会へのお誘いに対しても嫌がらず対処してくれました。我が家に来た時も80歳になろうとしている父に対しても嫌がらず和気あいあいと話してくれたのが昨日のように感じます。彼女との会話の中で「今まで辛い事、さびしい事、困った事は計り知れないほどあったと思うけど如何だった？」という質問に対して彼女は「私寝ました、次の日は必ず来る」という返答は今でも印象に残っております。

そして、例会を通じてメンバーの皆様の温かい人柄にも接する事が出来たと思います。

また、竹村会長はじめ玉置さん並びに計6名のメンバーのご協力を頂き京都乙訓RCを訪問した時、乙訓の

方々や奨学生の朴さんとの交流だけでなく、日本の古都、京都の料亭での食事においてもなかなか経験できるものでない事と思い計画しました。短い間でありましたが、メンバーの皆様に対しましてカウンセラーとして大変感謝しお礼申し上げます。

ところで、李さん日本に住んで日本が好きになりましたか？

時間が許せばもう少し国家観、民族観、憲法解釈等色々なお話をしたかったですね。これから仕事をする上で仕事のスキルは勿論ですがNationalityはあまり関係なく、人と人とのつながりや繋ぐ事が大事だと思います。短い間でしたがロータリーの繋がりなど大変勉強になった事と思います。日本は2011.3.11以来繋ぐことの大事さや人間のつながりや家族の絆を改めて見直されております。人間個々のsituation(場面)に於いても慈愛の気持ちや思いやりが大切です。

米山奨学生はそのまま米山学友となり、将来に於いて母国と日本の懸け橋になるような人材に成って欲しいという意味もあるようです。これから長い人生、色々な困難が待ち受けている事と思います。その時々伊豆中央RCは貴方の故郷であることを忘れず頑張ってくださいと思います。



河津桜

2013・14 RI会長 ロンD. パートン ガバナー 志田洪顯
会長 竹村淳一郎 幹事 中山博司
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一



RI第2620地区 静岡第2分区

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2344回例会

2014.3.11(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: (司会)小島昭夫 古藤田博澄 (SL)福田儀市

斉唱「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 竹村淳一郎



二十四節季の啓蟄が過ぎました。河津桜もそろそろ盛りを過ぎるようです。陽射しは春のようですが、今年は、まだ寒さが続いています。皆様体調にお気を付けてください。

東日本大震災が起きて、今日で3年が経ちました。被災地の復興は、なかなか思うように捗らないようです。建物や、施設再建ばかりでなく、被災者の心の安らぎの回復も大変な事だろうと思います。早く落ち着けるように祈るばかりです。

パラリンピックが始まり金、銀、銅受賞者が続出しています。とても明るい話題です。選手の皆さんには頑張ってもらいたいと思います。

先週に続きモンゴルの話ですが、モンゴルの格言に「放した馬は捕まえられるが、話した言葉は捕まらない」「百歳の人はいないが千年の言葉はある」物に執着しない人々は、その代り言葉を大切にと言う。私にとって会長挨拶然り、毎週軽々しい挨拶を繰り返している身には、とても恥ずかしくなる格言です。日々の生活、ロータリー活動にも精進することで生きた言葉になるのではと思っています。皆様の御指導、よろしくお願いいたします。

ゲスト・ビジター

・久保栄子さん (せせらぎ三島)

幹事報告

《例会場及び例会時間の変更》なし

※次回例会の予定

- ・次回3月18日は15、16日Pet sへ出席する竹村会長の報告です。
- ・次々回3月25日は古藤田会員の卓話です。

※当クラブの予定

- ・4月1日の例会は志田ガバナーが訪問され、卓話をしていただきます。その例会に第2分区のアシスタントガバナーや6クラブの会長、幹事、増強委員長の方々がメーカーキャップをして卓話を聴きにいらっしゃいます。皆さん必ず出席してください
- ・先週の理事会で話し合いをしましたが、最近の悪い出席率を良くする事と会員増強を図る事を残り4ヶ月弱の村年度の目標にしますので皆さんの協力をお願いいたします。



出席報告

委員 萩原真琴

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/31名	80.65%	27/31名	87.1%
今回	25/31名	80.65%	会員総数	32名

今回欠席者：雨宮、紀平、田島、土屋(源)、藤田、水口
前々回のMU者：紀平 (2/27 三島西)

土屋(雄) (3/1 米山奨学生送別会)

スマイル報告

委員長 石井政一

玉置：あちらこちらより春の便りが届いています。ようやく寒い冬が終わりそうです。皆様、お体を大切に。
(本日のスマイル合計 1,000円)

RI会長テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

委員会報告

副幹事 小林貞博

2013-14地区協議会

下記により地区協議会が開催されます。次年度各委員長は出席必須ですのでご参加下さい。

- ・開催日 2014年4月6日(日)
- ・会場 グランドホテル浜松
- ・出席者 会長 竹村淳一郎会長
幹事 小林 貞博
広報・IT 福田儀市

- ・ロータリー財団 山口和弘
- ・米山記念奨学会 土屋 雄三
- ・職業奉仕 山本 裕二
- ・社会奉仕 土屋龍太郎
- ・国際奉仕 古藤田博澄
- ・青少年奉仕 梅原 一三
- ・会員増強 萩原 真琴

バスは7:00サンパレー富士見発。

卓話



「コミュニケーションゲーム」

梅原一三

今日は、皆様にコミュニケーションの研修プログラムであります、「部課長ゲーム」を行って頂かし

た。自分自身が持っている知識、また分かっている事が、コミュニケーションを取ろうとしている相手にも、同様に理解されているとは限りません。

より良い成果を上げるためには、有効なコミュニケーションが必要です。

相手の分からない事を理解し、的確に伝える事が出来なければ、良い成果は得られません。

自分の経験、知識、立場からコミュニケーションでは無く、指示(命令)になっていませんか?

社会で、家庭で、今一度相手側の立場に立ったコミュニケーションを考えて頂ける時間になったのであれば幸いです。

皆様の大切なお時間を拝借し、拙いゲームにご参加頂き、誠にありがとうございました。





RI第2620地区 静岡第2分区

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2345回例会

2014.3.18(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見



2013-14 RI会長 ロンD. パートン ガバナー 志田 洪 顯
会 長 竹村 淳一郎 幹 事 中山 博 司
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: 小島昭夫 (SL)古藤田博澄 (司会)福田儀市

斉唱「我等の生業」

会長挨拶

会長 竹村淳一郎



先日、ロータリーの友3月号の友愛の広場のページをあげたところ、一つのタイトルが目につきました。‘出席こそ力’というタイトルでした。ロータリーに入り、何年間も続けて例会に出席することで、多くの友人ができ、それが心の支えになって生きがいを感じることができました。「ロータリークラブに入ったが、何も得ることは無かった」と退会する人がいるのが残念で仕方がありません。それは自分の心を開いていないから、積極的に求めようとしないから得られなかったに過ぎません。という内容の、創立会員として入会し、以来皆出席、100歳近くになる方の文章です。私はこれを読んで、ああ、ロータリーに対する向き合い方は、これなのかと思いました。皆さんは如何に思いますか。

幹事報告

幹事 中山博司

竹村会長、浜松での2日間PETSへの出席ご苦勞様でした。2年続きで大変ですがメンバー皆んなが協力していきますので頑張ってください。後ほどPETSの報告お願いいたします。

《例会場及び例会時間の変更》

・三島RC 3月19日(水)夜間例会

・せせらぎ三島RC 3月28日(金)→3月23日(日)春の家族会

※今後の例会予定

- ・次回3月25日例会は通常例会で古藤田会員の卓話です。
- ・次次回4月1日の例会は志田ガバナーや第2分区のアシスタントガバナー、会長、幹事さんたちがいらっしゃいます。伊豆中央RCとしては全員でお迎えしたいと思しますので、全員の出席をお願いします。
- ・4月8日例会は4月6日の地区協議会の報告です。この日はフォーラムになります。

※相模原西RC交流会

- ・4月19、20日両日相模原西RCとの交流会があります。この交流会は4月22日の例会日変更です。後日親睦・友好委員長石井さんから発表があります。

慶事発表



- ・古藤田博澄 3月19日 会員誕生日
- ・紀平 幸一 3月 3日 奥様誕生日
- ・藤田 弓子 3月10日 夫君誕生日

《誕生日の一言》

古藤田博澄：3月19日で51才となります。新年のおみくじに「バカになりなさい」と書かれていました。そこで私は、自分が信じ、ほれた人の為には誰が何と言おうと、とことん尽くしていく、そんな一年としていきたいと思ひます。

RI会長テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

出籍報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	22/31名	71%	24/31名	77.42%
今回	23/31名	74.19%	会員総数	32名

今回欠席者：石井、鈴木、田島、玉置、萩原、儘田、水口、山本

前々回のMU者：木内 (2/21 東広島)

紀平 (3/7 せせらぎ三島)

スマイル報告

☆小林：竹村さんPETSありがとうございました。皆様も階段には気を付けて下さい。

☆藤田：静岡県の青少年声かけアンバサダーを拝命し、4月からあっちこちにポスターが貼り出されます。

☆小島：山にも春が近づいております。

☆紀平：お久振りです。

(本日のスマイル合計 13,000円)

卓話

PETSに参加して

竹村淳一郎

先週土・日曜日会長エレクト研修セミナー(PETS)へ行ってきました。

初日の土曜日は懇親会でした。翌日曜日は9時より本会議が始まりました。志田ガバナーは挨拶の中で、この会場の出席者には昨年のメンバーはいない。と、挨拶され、全国では会員が1万人増を見込むが、1万人以上の減少をする、そして、会員減少でクラブ予算が減少すると、奉仕プログラムが減っていく厳しい状態にある。

会員増強については、クラブにおいて年会費の検討や、ガバナーのクラブでは1.5人制度、親子で入会の場合二人目は、会費半額にしているなどの努力をしている。

3年に一度の規定審議会で、RI定款、規約変更の年に当たり、手続要覧が手に入れられる時期となり、各クラブで見直しを行うよう要請されました。

次に次期地区研修委員長、積惟貞パストガバナーの挨拶があり、米山記念館副理事長として、年会費が減少の中、米山記念館運営資金の危機的状況を説明されました。

岡本一八ガバナーエレクトのセミナーに移り、2014-15年度国際ロータリーゲイリーC.K.ホァン会長の「LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを」がテーマであることを紹介されました。

- ・昔4,500人いた地区メンバーが今は3,000人に減少している。縮小を止めなければならない。
- ・会費・寄付を増額しよう。若い人は少なくとも良い、年長者は多く(あの世に金は持っていかれない、オレオレ詐欺に持っていかれるよりよいのでは)自分のクラブへの寄付もしましょう。
- ・ロータリーの目的は、以前はロータリーの綱領だった。変わったことを認識するように。
- ・自分が輝くこと
- ・会員増強のためにクラブでネックになるものはかえ

る。

- ・三流の人でも、ロータリーに入り、そこで一流の人にすれば会員を増やすことができる。
- ・eクラブは、岡本エレクトはわからないが将来始まるだろう。
- ・ゲイリーRI会長は、孔子の教えを指針としている。
- ・地域社会奉仕について公共イメージで広める。昔は、ロータリーは陰徳と言われたが今は、広く知らしめていかなければならない。陽徳。
- ・職業分類についてわかりやすく、詳しく書き直すことが必要。知り合いを増やし、友達になり仲間作りが成功への一歩。
- ・レディーズ委員会で地区5%の女性会員を6%に上げることを目標。
- ・新会員委員会では、新会員によってクラブを新しく変えていく。
交流会を増やす。
クラブの委員長に活躍してもらおう。
時流に合った委員会を立ち上げる。
過去からの目線ではなく、新会員・若い人の目線で企画する。

総評に志田ガバナーは、クラブが主体で運営を行い、地区はサポートする。地区協議会は重要です。と話され後僅かになった任期に顔が晴ればれとしていました。

セミナーの後、第二分区会長幹事会が開かれました。

- ・会長・幹事会が5月24日に開かれること。
- ・ガバナー補佐1回目の当クラブへの訪問が7月1日にあること。
- ・米山記念館へ寄付を2~3回行って欲しい。
- ・米山記念館での移動例会を行い、寄付をして欲しい。
- ・小野ガバナー補佐から知らせがありました。



富士山と桃の花

2013-14 RI会長 ロンD.バートン ガバナー 志田洪顕
会長 竹村淳一郎 幹事 中山博司
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一



RI第2620地区 静岡第2分区

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2346回例会

2014.3.25(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: (司会)小島昭夫 古藤田博澄 (SL)福田儀市

斉唱「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 竹村淳一郎



お彼岸が過ぎました。学校は春休みのようです。桜が開花し春があちこちに目につき始めました。花粉も蔓延し、花粉症の人にはつらい時でもあります。

先日は、石井親睦・友好委員長と玉置さん、水谷さん、古藤田さん、相模原西クラブへ交流事業の為訪問され、ご苦労様でした。お迎えの準備大変ですがよろしくお願ひ致します。

ロータリーの友3月号を読まれたと思いますが、先週に続き、友愛の広場の記事で、単年度主義の真意を読みまして、私も誤解をしていた一人であることに気づきました。

ロータリー章典あるいは手続要覧には単年度主義という言葉は存在しないようで、単年度主義という造語に大きな誤解が生じている。継続的な奉仕活動の後援は否定されない。

その様な内容だと思いますが、考えを改めます。読まれていない方がおられましたら確認してください。

慶事発表

- ・大川 公 3月26日 入会記念日
- ・中條泰生 3月26日 入会記念日
- ・萩原真琴 3月27日 結婚記念日

幹事報告

幹事 中山博司

《例会場及び例会時間の変更》なし

※次回例会の予定

- ・次回4月1日(火)は志田ガバナーが来訪されます。卓話は退会防止のお話です。全員の出席お願いいたします。
- ・次々回の4月8日は地区協議会出席者の報告です。
- ・4月15日はクラブ定款、クラブ細則の変更及び決定を行います。
- ・4月19日(土)は22日の例会変更で相模原西RCとの交流会となります。
- ・例会終了後4月の理事・役員会を開きますので理事、役員の方は残ってください。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/31名	80.65%	27/31名	87.1%
今回	25/31名	80.65%	会員総数	32名

今回欠席者：田島、土屋(雄)、浜村、藤田、水口、山本
前々回のMU者：紀平 (3/13 三島西)
雨宮 (3/14 せせらぎ三島)

スマイル報告

☆石井：玉置さん、水谷さん、古藤田さん、先日の相模原西RCへの夜間例会への出席お疲れ様でした。

(本日のスマイル合計 10,000円)



「覚悟」

古藤田博澄

- ・1月のインターアクトの例会時に、青木校長が「CALLING」というテーマで卓話をされました。定年までの残り3年間で、自分が納得できる何かをカタチにして残したい…。そのために「目標というより、もっと想いの強い『覚悟』」を示されました。その覚悟とは、まず、「わからないことは、人に聞く」。人に聞くことによって、一人でも多くの人と、つながりを持つ。そうすることで、今まで、できなかった何かを、カタチにすることが出来るかもしれない。そしてもう一つは「0.5秒でハイ、YES」。言われたことは、断らずに何でもやっていけば、そのうち「神の声」も聞こえてくるだろう。
- ・「あ～自分も、この3月には、51才になるんだから、これからどう生きていくか「覚悟」のようなものを持った方がいいな…」ということで今日にいたるわけです。
- ・日経新聞で「今の日本は、若年層とそうじゃない大人との閉塞感に覆われている！このままでは、日本は、ますますダメになる」という記事を読みました。その内容は…
「今の日本は閉塞感に覆われている！」その本当の原因は、「高齢化した組織」にあり、その上層にいる大人たちが「若者はハングリー精神が足りない！覇気がない！」と本気で言っていることに問題がある。ここでいう大人たちには、大きく2つのパターンがあって、一つは、ろくすっぽ若者を知らない、知ろうとしないで、若者を鼻から否定して、まだまだ、自分たちの時代、とか思って、高齢化組織の中で踏ん反りかえっている人たち。もう一方は、自分の力不足、衰えに、日々焦りを感じ、そんな自分に対する苛立ちの反動で、若者に対して「過度の期待」をかける人たち。
閉塞感の原因は、決して若年層に、ハングリー精神が欠けていて、覇気がなくて、知恵が無いわけではなく、彼らから「知恵を出させ、何らかの成果に結びつけることが、出来ずにいる、中高年者にある」ということを自覚しなければならないのです。

- ・日本マクドナルドの、会長兼社長の原田氏も次のように述べられていました。
「チャレンジを若者に説く前に、まず大人自身が変わらねばならない！」リスクを恐れ、保守的な考えに立つ上司の下にいる若者が、その能力を発揮できるはずがありません。
「自分の部下がおかしいと思うなら、そうさせた自分がおかしいと思え」
『変わらなければいけないのは、まずは今のニッポンの経済社会を設計した国や経営陣ではないのか？』
- ・朝ズバのコメンテーターの与良さんが、こんな話をしていました。
安倍さんは「日本を取り戻せ！日本を取り戻せ！」って言うてるけど、「あれは、いったい、いつの時代の日本を、取り戻せっ、ていつているのか？」と思って、安倍さんの発言を注意して聞いていると、どうやら高度経済成長の時代らしい…いけいけどんどん、寝る間を惜しんで働けば金になった「高度経済成長の時代」の日本を取り戻せ！ってことになる、と、「ちょっと待ってください。日本が向かう先は、そこでいいんですか？」
「最近の若年層とは？」今の若年層は、いわば「静かな若者」。消費動向を集約すると「車に乗らない。ブランド服も欲しくない。スポーツしない。酒飲まない。貯金大好き」。静かに穏やかにスローライフが理想的と…こうですよ。
- ・「モノの価格をなんでもいいから高くすればいい。なんてことは絶対ない。」
今こそ原則に立ち返って、量より質、額より率。モノも、人も、今以上に付加価値を付けて、日本独自の日本型経営のカタチを構築し、少子高齢化によって生産力が低下していく中で、「日本らしい」やり方で、世界の頂点に立つのだ～と。
じゃあどうすればいいのか？
日本マクドナルドの原田氏は、『日本人としてのアイデンティティーを持ち、異文化を理解することで、新しい価値を生み出す力になると確信している。』と述べています。
- ・元アップルジャパンの代表取締役で、現在 株式会社 コミュニカ代表の山元氏の話し
スティーブ・ジョブズは「日本を元気にしてくれ！」これが君の使命だ！と言われたそうです。
「お前は日本人だろう。」「日本を忘れちゃだめだよ」って、繰り返し話したそうです。
『世界は、日々新しいイノベーションが求められて、ビジネスの仕組みや慣習もめまぐるしいスピードで変わっていく。その環境の中で勝ち抜いていくには『変わり続ける』しかない！とチャレンジを繰り返す。でも日本に来てすぐに感じたのは、日本人は、